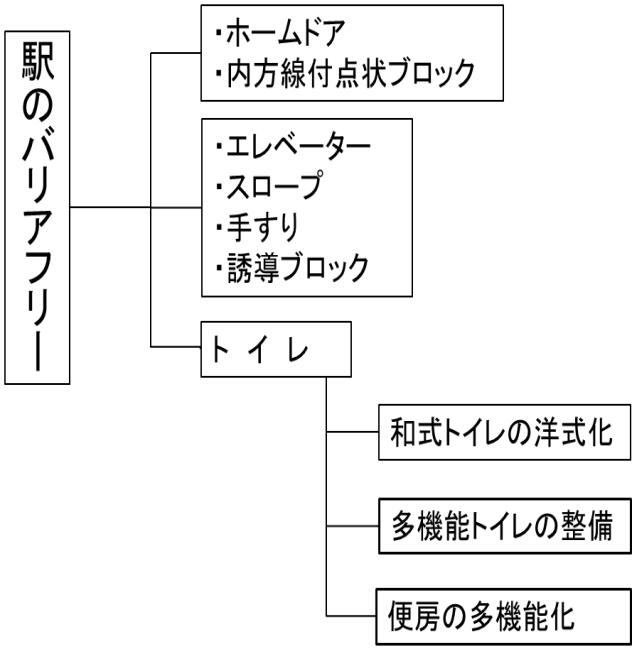
■　鉄道駅のバリアフリー

東京都は、誰もが安心してまちに出られるようなバリアフリーのまちづくりを進めていくため、区市町や鉄道事業者への補助を通じて、鉄道駅のバリアフリー化に取り組んでいます。



エレベーター（東急渋谷駅）

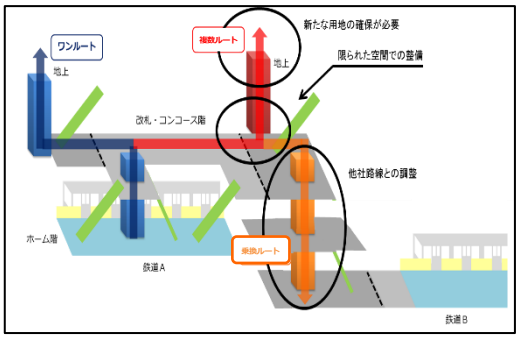
ホームドア（京王新宿駅）

「鉄道駅バリアフリーに関する優先整備の考え方」の概要

これまでの取組に加え、更なる鉄道駅のバリアフリー化に向けて、令和元年９月に「鉄道駅バリアフリーに関する優先整備の考え方（以下「優先整備の考え方」という。）」を取りまとめました。この考え方に基づき、鉄道駅総合バリアフリー推進事業（ＪＲ・私鉄を対象）の補助を拡大・充実し、取組を加速していきます。

エレベーター

・継続する取組
　→１ルート確保への補助
・新たな取組※
　→複数・乗換ルートの整備への補助

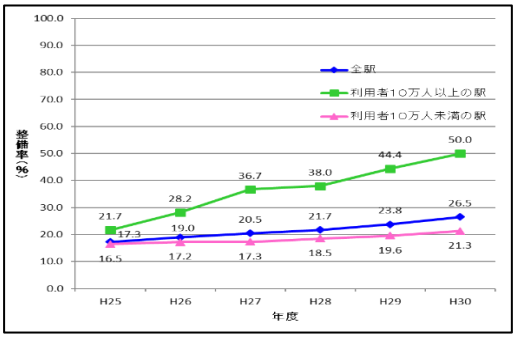


駅におけるバリアフリールートのイメージ

ホームドア

・継続する取組
　→利用者数１０万人以上の駅への補助
・新たな取組※
　→利用者数１０万人未満の駅への補助

※補助を受ける鉄道事業者は、優先整備の考え方を踏まえ、整備計画を作成・公表



ホームドア整備率（ＪＲ・私鉄）